

**OBも気軽に文化祭に足を…!**

●同窓会のブースがあるっていいですね！

9月13日(土)、14日(日)の両日は、母校にて「第67回浦高祭」が開催されています【写真右は浦高祭の象徴「門＝安土城」】。その中で浦高同窓会では、今年10月から「浦高百年の森」が10周年を迎えることを記念して、麗和会館2階会議室を使って「浦高百年の森展示会」を開催しています。

展示内容は「浦高百年の森とは」「百年の森の歴史」「風布の紹介」「森記念植樹式典」「ログハウス建設」「百年の森の変化(造成当初と現状)」「百年の森の植物」「百年の森の蝶」「百年の森の気象」などです。また「本多静六賞」をはじめ、これまでにいただいた賞状も展示されています。同窓生が母校の文化祭を訪れて気軽に休むことのできる空間であり、展示会になっています。どうか多くの同窓生や興味のある方々にお越しいただければ幸いです。(明日14日は9:00～16:00で開催)



【展示会ポスター】



【会場風景】



【本多静六賞】



【浦和一女麗風会の皆様(女性3人)、杉山校長(右から3人目)、小室同窓会副会長(中央)、野辺同窓会副会長(左から2人目)他】



【百年の森のDVD上映】



【会場風景】



【百年の森に生息する蝶たち】



【隣接する「知的財産展示室」】

\* \*

私が「浦高祭」を見たのは、昭和47年の3年次の2学期以来ですから、実に42年ぶりということになるのでしょうか。封印していた私の記憶が正しければ1年生の時に体育館での演劇「貧乏神物語」で貧乏神を演じ、2年生の時には教室での「お化け屋敷」、3年生は教室での「占いの館」だったような気がします。文化祭は実行委員会の下で自由奔放にやらせてもらっていました。今もその歴史は残っているようです。(〇〇)